

79歳の宮崎さんも元気にプレー

ラグビー部

大分大学ラグビー部OB会総会・懇親会が平成28年5月14日午後6時から大分市のトキハ会館で開催されました。当日の午後1時から大分市営駒ノ原球技場にてOB戦が始まり東西オールドOB対抗戦と東西ヤングOB対抗戦を行いました。最年長



100名を越すOBが集結、対抗戦を楽しむ

79歳の宮崎宏前OB会長（大10）をはじめ老いも若きも現役時代とのギャップをひしひしと感じながら久しぶりのラグビーを堪能しました。

その後トキハ会館に場所を移動しOB102名と現役12名が参加して総会がスタートしました。衛藤秀樹副会長（大28）が司会を務め熊本大分地震の被災者とOB物故者への黙とうを行い、平井滋伸OB会長（大13）のあいさつの後、決算報告・事業報告等が行われ新人事が発表されました。監査役の岡本芳樹さん（大15）が退任して江口繁雄さん（大22）と小野智宏さん（大43）が新監査役に就任しました。また年代別幹事を新しく作り若い世代のOB同士のかかわりを増やし若いOBとOB会とのパイプ役を担ってもらうことになりました。

懇親会は曾我部誠治（大43）さんの司会で始まり、平井会長あいさつに続き島田義生前部長兼監督（工学部名誉教授）、岡田正彦部長（教育学部教授）、古村毅監督（教S52卒）が近況報告を行い、故半田弥喜男元O

B会長（経27）の同級生である田中康生さん（経26）に乾杯の音頭を取っていただきました。その後、大分支部、関東支部、関西支部、九州支部の各支部長より報告がありました。今回から各テーブルに年配OBと若手OBを半々に配置し世代を超えた交流を図れる仕組みを作り好評を博しました。

また、会場で現役による現役のための募金を行い20万円以上の浄財が集まりました。同時に熊本大分地震への義援金を募金し6万円余りを後日大分合同新聞社へ寄付しました。楽しい時

間はあつと言う間に過ぎてしまい「ラグビーの歌」を歌って午後9時に閉会しました。3年後の開会を誓い合って夜の街へと解散しました。翌日は17名がゴルフを楽しみました。

（大分大学ラグビー部OB会

事務局長 下森啓司 大30 記